



2022年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月31日

上場会社名 株式会社トリケミカル研究所
 コード番号 4369 URL <http://www.trichemical.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太附 聖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鈴木 欣秀

TEL 0554-63-6600

四半期報告書提出予定日 2021年6月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年1月期第1四半期の連結業績(2021年2月1日～2021年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第1四半期	2,594	13.4	723	1.4	1,234	12.3	944	9.2
2021年1月期第1四半期	2,287	10.3	713	21.8	1,099	20.8	864	21.9

(注) 包括利益 2022年1月期第1四半期 1,119百万円 (61.4%) 2021年1月期第1四半期 693百万円 (△4.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第1四半期	29.36	—
2021年1月期第1四半期	27.66	—

(注) 当社は、2021年2月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年1月期第1四半期	25,014	18,129	72.5
2021年1月期	19,867	12,601	63.4

(参考) 自己資本 2022年1月期第1四半期 18,129百万円 2021年1月期 12,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	0.00	—	68.00	68.00
2022年1月期	—	—	—	—	—
2022年1月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2021年2月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。なお、2021年1月期の「配当の状況」につきましては、実際の配当金の額を記載しており、2022年1月期(予想)につきましては、株式分割後の額を記載しております。

3. 2022年1月期の連結業績予想(2021年2月1日～2022年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,100	6.0	1,220	△21.1	1,880	△18.1	1,470	△18.2	45.47
通期	10,700	9.2	2,700	0.3	4,400	1.8	3,470	2.7	107.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年1月期1Q	32,498,640 株	2021年1月期	31,248,640 株
② 期末自己株式数	2022年1月期1Q	1,580 株	2021年1月期	1,580 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年1月期1Q	32,159,981 株	2021年1月期1Q	31,247,228 株

(注) 当社は、2021年2月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業においては業績回復の兆候もみられ、設備投資についても持ち直しを見せてはいるものの、新型コロナウイルス感染症の広がりは未だに収束に向かう兆候はなく、多くの非製造業企業の業績や個人消費については、大きく落ち込んだ水準のまま推移しております。

一方、当社グループの主要な販売先であります半導体業界におきましては、データセンター等に向けた先端半導体を中心に旺盛な需要は継続しており、需給改善に向けて主要な半導体デバイスメーカーの多くが今後積極的な設備投資に取り組む旨を公表しております。

このような状況下、当社グループといたしましては、日本・台湾・韓国を中心とする東アジア地域に向けて、顧客からの需要の増加に応えるべく生産設備の導入や人員増強等を行うとともに、時差通勤・シフト勤務等を行うことで、感染防止に努めながらも生産性の向上及び新規製品製造のための体制構築を積極的に図ってまいりました。

また、中期経営計画における経営方針に基づき、半導体製造用化学化合物の生産・開発能力の向上を一層推し進め、海外を中心とした新規材料の需要増に即応できる体制を整えることが最優先の課題であると認識し、台湾子会社における工場の立ち上げと、国内における生産・品質管理体制の一層の強化に努めてまいりました。

一方、利益面に関しましても、収益性を維持しながら持続的な成長を図るため、全社を挙げての経費削減に継続して取り組み、一層の収益向上を図ってまいりました。

その結果、売上高は2,594,548千円(前年同期比13.4%増)、営業利益は723,149千円(同1.4%増)となり、また、韓国関係会社SK Tri Chem Co., Ltd.に係る持分法による投資利益の計上等により、経常利益は1,234,792千円(同12.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は944,122千円(同9.2%増)となりました。

なお、当社グループの事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末比5,285,862千円増加し、12,870,568千円となりました。その主な要因は、公募による新株式の発行により現金及び預金が増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末比139,160千円減少し、12,143,892千円となりました。その主な要因は、関係会社からの配当金入金により投資有価証券が減少したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末比105,619千円減少し、3,184,841千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末比276,082千円減少し、3,699,826千円となりました。その主な要因は、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比5,528,403千円増加し、18,129,792千円となりました。その主な要因は、公募による新株式の発行により資本金及び資本剰余金が増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期の連結業績予想に関しましては、2021年3月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

現時点においては当社グループの事業活動における新型コロナウイルス感染症の影響は限定的ではありますが、今後当該感染症が各国の経済動向や、当社グループ及び顧客におけるサプライチェーンに与える影響等につきましては、引き続き注視を続けてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,698,612	7,487,888
受取手形及び売掛金	2,783,207	2,598,566
電子記録債権	1,119,212	721,130
商品及び製品	13,422	80,176
仕掛品	713,613	793,918
原材料及び貯蔵品	881,878	1,048,457
その他	374,759	140,430
流動資産合計	7,584,706	12,870,568
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,020,683	5,091,230
減価償却累計額	△1,233,191	△1,299,760
建物及び構築物 (純額)	3,787,491	3,791,469
機械装置及び運搬具	2,669,674	2,701,236
減価償却累計額	△1,429,693	△1,491,133
機械装置及び運搬具 (純額)	1,239,980	1,210,102
工具、器具及び備品	2,195,213	2,302,697
減価償却累計額	△1,452,432	△1,512,379
工具、器具及び備品 (純額)	742,780	790,318
土地	714,933	714,933
その他	1,556,937	1,564,377
減価償却累計額	△162,616	△185,142
その他 (純額)	1,394,320	1,379,234
有形固定資産合計	7,879,507	7,886,058
無形固定資産	208,508	200,571
投資その他の資産		
投資有価証券	4,147,328	3,993,743
その他	47,708	63,519
投資その他の資産合計	4,195,036	4,057,262
固定資産合計	12,283,053	12,143,892
資産合計	19,867,759	25,014,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	525,821	698,127
短期借入金	580,000	580,000
1年内返済予定の長期借入金	615,547	634,453
未払法人税等	593,172	339,533
賞与引当金	76,084	214,513
その他	899,835	718,214
流動負債合計	3,290,460	3,184,841
固定負債		
長期借入金	3,160,646	2,944,604
退職給付に係る負債	102,327	104,402
その他	712,935	650,820
固定負債合計	3,975,908	3,699,826
負債合計	7,266,369	6,884,667
純資産の部		
株主資本		
資本金	808,912	3,278,912
資本剰余金	709,912	3,179,912
利益剰余金	11,062,738	11,475,660
自己株式	△1,720	△1,720
株主資本合計	12,579,843	17,932,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△168	191
為替換算調整勘定	38,500	212,791
退職給付に係る調整累計額	△16,785	△15,956
その他の包括利益累計額合計	21,545	197,026
純資産合計	12,601,389	18,129,792
負債純資産合計	19,867,759	25,014,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年2月1日 至2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年2月1日 至2021年4月30日)
売上高	2,287,163	2,594,548
売上原価	1,161,564	1,424,628
売上総利益	1,125,599	1,169,920
販売費及び一般管理費	412,202	446,771
営業利益	713,396	723,149
営業外収益		
受取利息	9	13
持分法による投資利益	388,027	381,507
為替差益	—	113,946
その他	51,088	55,588
営業外収益合計	439,125	551,055
営業外費用		
支払利息	8,214	8,730
株式交付費	—	30,545
為替差損	33,912	—
その他	10,437	135
営業外費用合計	52,563	39,412
経常利益	1,099,958	1,234,792
税金等調整前四半期純利益	1,099,958	1,234,792
法人税、住民税及び事業税	251,665	350,484
法人税等調整額	△16,093	△59,813
法人税等合計	235,572	290,670
四半期純利益	864,386	944,122
親会社株主に帰属する四半期純利益	864,386	944,122

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年2月1日 至 2020年4月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2021年2月1日 至 2021年4月30日）
四半期純利益	864,386	944,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,867	360
為替換算調整勘定	△3,115	25,382
退職給付に係る調整額	967	829
持分法適用会社に対する持分相当額	△176,585	148,909
その他の包括利益合計	△170,866	175,480
四半期包括利益	693,520	1,119,603
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	693,520	1,119,603
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年2月1日 至2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年2月1日 至2021年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,099,958	1,234,792
減価償却費	171,046	235,134
賞与引当金の増減額 (△は減少)	83,615	138,088
受取利息及び受取配当金	△9	△13
支払利息	8,214	8,730
株式交付費	—	30,545
持分法による投資損益 (△は益)	△388,027	△381,507
投資有価証券評価損益 (△は益)	9,772	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△120,037	589,009
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△172,359	△312,741
仕入債務の増減額 (△は減少)	123,828	166,825
未払又は未収消費税等の増減額	20,701	149,298
未払金の増減額 (△は減少)	62,464	△61,592
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	71,016	86,946
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	38,701	53,130
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	2,293	2,075
その他	△19,194	△73,095
小計	991,984	1,865,628
利息及び配当金の受取額	307,794	677,750
利息の支払額	△8,222	△9,133
法人税等の支払額	△439,500	△597,285
営業活動によるキャッシュ・フロー	852,055	1,936,960
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△299	△299
有形固定資産の取得による支出	△588,395	△314,717
無形固定資産の取得による支出	△4,341	△33,603
投資活動によるキャッシュ・フロー	△593,036	△348,619
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500,000	—
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△157,081	△197,136
リース債務の返済による支出	△20,330	△22,064
株式の発行による収入	—	4,909,454
配当金の支払額	△431,090	△501,915
財務活動によるキャッシュ・フロー	191,498	4,188,338
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,903	12,597
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	448,614	5,789,275
現金及び現金同等物の期首残高	1,618,491	1,698,612
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,067,105	7,487,888

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

2021年2月24日で払込が完了した公募による新株式の発行1,250,000株により、資本金が2,470,000千円、資本準備金が2,470,000千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が3,278,912千円、資本剰余金が3,179,912千円となっております。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り）

前連結会計年度の有価証券報告書において、追加情報に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。